量子力学 3 量子力学 GII, 演習問題 (3) 電磁場の量子化 (担当:加藤雄介) 2015.10.09

記号の詳細は講義ノートを参照のこと。 目的

- クーロンゲージでの電磁場の量子化について理解すること。
- 電磁場と物質の相互作用について理解すること。

問題 III - 01「電磁場の下での自由な荷電粒子のハミルトニアン

質量m、電荷qを持つ自由粒子の電磁場の下でのハミルトニアンが

$$\mathcal{H} = \frac{(\boldsymbol{p} - q\boldsymbol{A}(\boldsymbol{r}, t))^2}{2m} + q\phi(\boldsymbol{r}, t)$$
(1)

で与えられることを示せ (ϕ, \mathbf{A}) はそれぞれスカラーポテンシャル、ベクトルポテンシャルを表す)。

問題 III - 02「電磁場の運動量密度の保存則」

$$\frac{\partial}{\partial t} \left(\epsilon_0 \mathbf{E} \times \mathbf{B} \right)_{\mu} + \partial_{\nu} \left(T_{\nu\mu}^E + T_{\nu\mu}^B \right) = - \left(\rho \mathbf{E} + \mathbf{j} \times \mathbf{B} \right)_{\mu} \tag{2}$$

$$T_{\nu\mu}^{E} = -\epsilon_0 E_{\nu} E_{\mu} + \delta_{\nu\mu} \frac{\epsilon_0 \mathbf{E}^2}{2} \tag{3}$$

$$T_{\nu\mu}^{B} = -\frac{B_{\nu}B_{\mu}}{\mu_{0}} + \delta_{\nu\mu}\frac{\mathbf{B}^{2}}{2\mu_{0}} \tag{4}$$

が成り立つことを示せ。

問題 III - 03「電磁場の量子化 電場と磁場の交換関係」

電場と磁場の交換関係

$$[\hat{E}_x(\mathbf{r}), \hat{B}_y(\mathbf{r}')] \tag{5}$$

を計算せよ。

問題 III - 04「量子化した電磁場の全運動量」

量子化した電磁場の全運動量が

$$\sum_{\lambda} \hbar \mathbf{k}_{\lambda} \hat{c}_{\lambda}^{\dagger} \hat{c}_{\lambda} \tag{6}$$

と表されることを示せ。